

●トラックへの積み込みを安全に

なぜ？

。 。 。 トラックやトレーラー（以下、運搬用車両）へ機械を積み降ろしする作業は、大変危険です。十分気を付けて行いましょう。

ヒヤリ、事故

1. トラクターをバックでトラックから下ろす途中で、前輪が浮き上がった。
2. 傾斜のある道路でトラクターをトラックに積み込んでいたところ、アユミ板がずれてトラクターが転落しそうになった。
3. 収穫後、道路に止めたトラックへコンバインを積み込もうとしたところ、アユミ板の片方を踏みはずし、転落しそうになった。

そこで…

対策ポイント

<準備>

- 1) アユミ板は、長さ、幅、強度が十分で、スリップしないものを用意します。（長さは運搬用車両の荷台高さの4倍以上あるものを使用します。）
- 2) 平坦な場所で、運搬用車両の駐車ブレーキを掛け、車止めで動かないようにします。

<積み降ろし>

- 1) 極力誘導者を決め、合図を決めてから行います。
- 2) 作業機等に応じ、前後進どちらか適切な向きで進行します。
- 3) 重い機械の場合、運搬用車両が沈み込むことがあります。また、クローラー式の場合、荷台とアユミ板の継ぎ目を乗り越える時に機体が大きく揺れることがあります。機体をまっすぐにして十分低速にします。

<機械の固定>

- 1) 機械の駐車ブレーキをかけ、ロープや荷締器等で確実に固定します。

さらに！

追加のヒント

1. 最大積載量を守ります。また、合計の高さは3.8m以下で、側方や後方には出ないようにします。
2. 荷台全体がスライドする運搬用車両の方がより安全に積み降ろしできます。